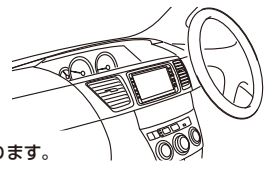


## 取付け前に

- 収納するタブレット・スマートフォンの大きさに合わせて角度を調整し、設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ずおこなってください。
- 本製品は以下の場所には取付けることができません。
- ※ 垂直面に近い場所や逆さま・ホコリや油分などのある場所・すき間・段差・繊維・皮革・布地などへの貼付けはできません。
- ※ 経年車の場合、取付け場所の劣化や変質による破損や脱落のおそれがありますので取付けできません。
- ダッシュボードの材質・曲面により取付けできない場合があります。無理に取付けしないでください。
- 取付け作業は、必ずお車を停止させ、エンジンを切った状態でおこなってください。
- 取付けるタブレット・スマートフォンの形状によって安定したホルドができない場合は使用しないでください。
- 本製品は強力な両面テープを使用していますので、貼付け後の取外しができません。万一、取外す場合は車両側の接着面に破損・跡などが発生する場合があります。
- ※ 使用する前に取付け場所の材質については車の説明書や自動車メーカーへの問い合わせなどで必ずご確認ください。



## 注意と警告

- 本製品は、道路運送車両の保安基準に抵触しないよう以下の場所には絶対に取付けしないでください。
- ※ 運転者前方視界の妨げになる場所。フロントガラス、運転席・助手席のサイドガラス、および三角窓。  
(詳しくは、弊社 HP の前方視界基準の説明ページをご覧ください。  
<https://www.seikosangyo.co.jp/exea/frontv/>)
- ※ 突起物として危険を生じる場所 (とくにチャイルドシートの正面)。
- ※ 万一落下した場合に運転者の操作の妨げになる場所。
- ※ 安全装置 (エアバッグ・シートベルトなど) の作動・効果を妨げる場所やステアリング付近。
- ※ 本製品または収納物がステアリングと接近して運転操作の妨げになる場合。  
(十分な距離が確保できない・調節できない場合)。
- お車の形状や素材により、取付けできない場合があります。
- ※ 必ず、機器を収納する前に、本製品の取付け状態を確認してからご使用ください。
- 本製品付属のクリーニングティッシュは、アルコールを含んでいます。アレルギーのある方は使用しないでください。
- ※ また使用する前に取付け場所の材質についても車の説明書や自動車メーカーへの問い合わせなどで必ずご確認ください。
- 本製品はすべての車両への取付けを保証していません。常時強い振動が発生する車両 (工事作業車など) への取付けはできません。
- 取付けは明るい日中におこなってください。
- ※ 貼直しは接着力が大幅に低下しますので絶対にしないでください。
- 貼付直後は接着力が弱いので十分ご注意ください。
- ※ 両面テープの接着力が発揮される目安は、貼付け 24 時間以降です。
- 本製品はホルダー本体を、横向き、上下を逆さまにして使用はできません。
- 炎天下の車内でご使用になる機器・収納物を放置しないでください。
- 直射日光や高温になる場所でのご使用は、本製品および収納物の故障、破損の原因となります。
- ※ 熱による製品本体、ご使用になる機器が、変形・破損・故障のおそれがありますのでご注意ください。
- 本製品が周辺と干渉の可能性がある場合は使用しないでください。
- 収納する機器の形状によって安定したホルドができない場合は使用しないでください。
- 運転中に本製品やご使用になる機器の操作は大変危険ですのでおやめください。
- ※ 必ず車を安全な場所へ停車させてから接続・操作などをおこなってください。
- 走行中の激しい振動により、ご使用になる機器が落下する場合があります。
- ※ 不整地や路面の悪い道路を走行する場合は、本製品の使用を中止してください。
- 収納物が落下し、事故につながる危険があります。
- ※ 急発進・急ハンドル・急停止でも、収納物が落下するおそれがありますので十分ご注意ください。
- ※ 収納物は振動や出入れでキズつくおそれがあります。キズつけないものは入れないでください。
- 本製品、並びに収納物を取付ける際や使用中の落下、車両側に使用前後との差異が生じた場合の損害 (破損・キズ・変色・跡など) は、弊社では責任・補償を負いかねます。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、炎天下の車内や経年劣化などで変形・変質する場合があります。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- パッケージの画像はすべてイメージです。
- 本製品による取付けた機器の破損・消失 (ご使用になる機器のメモリー・データ) に関して、弊社では責任を負いかねます。
- ※ 必ずバックアップデータを記録するように心掛けてください。
- 本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付け・分解・改造をされた際の事故・故障・損害につきましては、弊社では一切その責任を負いかねます。



## 部品一覧と名称・取付け寸法について

**製品**

・パネによる可動域 (約20mm)

・スライダー

・ホルダー (滑り止め付き)

・解除ボタン (左右)

・ホルダー/ステーの先端 (約240mm)

・スレーボタン (左右)

・ステー (滑り止め付き)

厚さ: 16mm 以内

可動域 84mm

高さ: 130mm ~ 260mm 以内

可動域 42mm

**ホルダー** 高さ: 130~260mm 以内、厚さ: 16mm 以内  
**収納範囲** 耐荷重: 500g 以下  
※ケースやストラップなどを含めた重さです。

**貼付けベース** 貼付けるには、段差のない  
**取付範囲** 120×80mm の面が必要です。

※ケースやストラップなどを含めた重さです。

**＜付属品: クッション 2 個＞**

・底面粘着テープ

**＜付属品: クリーニングティッシュ＞**

Wipes	Wipes
Wet 1	Dry 2

(ウェットとドライ)  
※アルコールを含んでいます。アレルギーのある方はご使用になれません。

**＜カーブアーム＞**

・ダイヤル大

・360° 回転

**＜貼付けベース＞**

120mm

80mm

・剥離紙

・底面粘着テープ

・マウント (上・下)

・ボール受け

・リング

・ボールジョイント

・ダイヤル小

## マウントについて

- ホルダー本体背面にマウント上・下が有る取付位置を選べます。(図-1) (マウント下への取付けで説明します。)
  - 横からスライドさせ、D 形の突起がかわる位置まで必ず入れてください。(図-2)
  - 奥までスライドさせて、突起がボール受けの横に飛び出して、ボール受けを固定していることを確認してください。(図-3)
  - ※ 固定が不十分だと、ホルダー本体とカーブアームが分離して、落下の危険がありますので、必ずご確認ください。
  - 取付位置を変更するときは、マウント横の突起をドライバーなどで押し下げながら、ボール受け・リングを横にスライドさせて、外します。(図-4、5)
- 
- ・マウント上
- ・リング
- ・ボール受け
- ・ドライバー
- ・スライドさせる (図-2)
- ・D 形の突起を押し下げる (図-4)
- ・D 形の突起が飛び出していることを確認する (図-3)
- ・スライドさせて外す (図-5)

## 角度調節について

- 本製品はカーブアームを 360° の回転調整が可能です。(図-6)
  - 2箇所のダイヤル小を調整することで、カーブアームを 90° 立ち上げたり 50° 下げたローダウンの位置にすることが出来ます。(図-7、8)
  - ダイヤル小の凹部をコインなどで締めることで確実に角度を固定できます。(図-8)
  - ※ 運転手や同乗者の視界の妨げにならないよう、取付け位置には十分ご注意ください。
  - ※ 収納するタブレット・スマートフォンの大きさに合わせて角度を調整し、設置場所のシミュレーションを必ずおこなってください。
  - ※ 必ず両手で本製品を支えながら締め付けてください。(図-8)
  - ※ 無理な力で締め付けると破損やけがのおそれがありますので十分に注意してください。
  - 設置の際には、必ず付属品のクッションを使用してください。詳細は裏面の「シミュレーションをおこなう際の注意事項」をご覧ください。
- 
- カーブアーム
- 約 90°
- 約 50°
- 約 15°
- 約 40°
- 両面テープ
- 261mm
- ダイヤル小
- カーブアーム
- 360° 回転
- ダイヤル大
- ローダウン
- ダイヤル小
- カーブアーム
- 360° 回転
- ダイヤル大
- コインなどで締め付けます

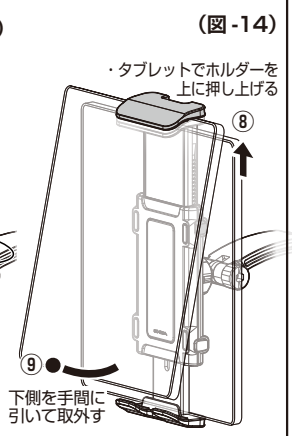
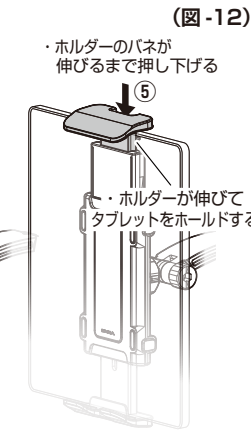
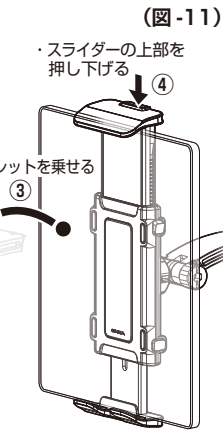
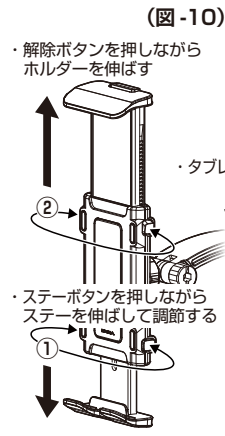
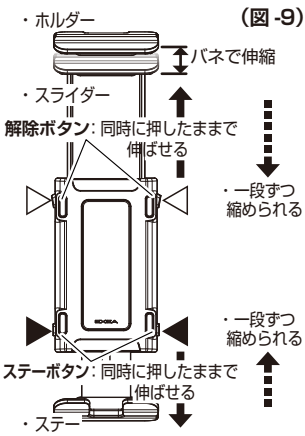
# ホルダー本体の調節・取外しについて

■ここでは収納する機器をタブレットとして説明します。

- スライダーは、左・右の解除ボタンを同時に押したまま上に伸ばせます。  
・解除ボタンを離すとロックできます。(図-9)
- ※更にホルダーはバネにより約20mm可動します。
- ステーは、左・右のステーボタンを同時に押したまま下に伸ばせます。  
・ステーボタンを離すとロックできます。(図-9)
- スライダー/ステーは、ともに縮む方向にはロックはありません。  
・一段ずつ縮められます。(図-9)

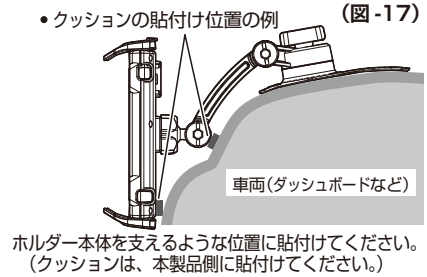
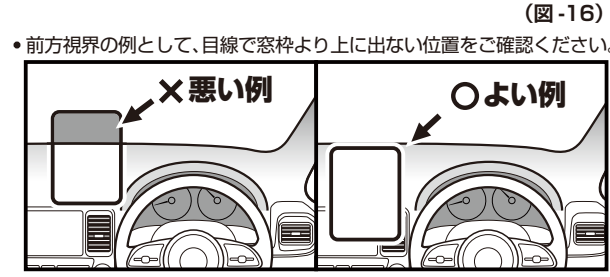
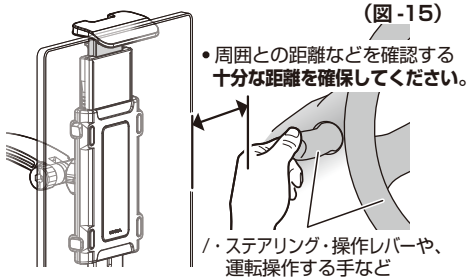
- ①収納するタブレットの大きさに合わせて、ステーを伸ばして位置を調節します。(図-10)
- ②スライダーを十分な高さまで伸ばします。(図-10)
- ③タブレットをステーに乗せます。(図-11)
- ④スライダーの上部を押し下げます。(図-11)
- ⑤ホルダーが、バネで伸びるまで押し下げます。(図-12)  
※タブレットは、できるだけ左右の中心に乗せてください。  
傾いたり、落下する危険があります。

- ◆取外しについて
- ⑥左・右の解除ボタンを同時に押し、ホルダーのロックを解除します。  
・ホルダーがバネの反発力で浮き上がります。(図-13)
- ⑦取外せます。(図-13)
- または、
- ⑧タブレットでホルダーを上押し上げて(バネを伸ばす)、
- ⑨下側を手間引に引いて取外してください。(図-14)



## シミュレーション/貼付け前のご注意

- 収納する機器の大きさを考慮してください。特にタブレットの場合は、ホルダーよりも左右に大きくはみ出すのでご注意ください。(図-15)
- ※ステアリングや運転操作・レバー/スイッチの可動の妨げにならないことをご確認ください。(図-15)
- ※運転者前方視界の妨げにならない位置であることもご確認ください。(図-16)
- 必ず付属品の「クッション」を使用して、アームまたはホルダー本体が車両に接して設置できることをご確認ください。(図-17)
- ※貼付けベースは強力な両面テープを使用しておりますが、貼付け条件などによっては、ホルダー本体を空中で支え続けることができない場合があります。
- ※本製品と車体の接触時のキズ防止や車の振動などによるブレを抑える効果もあります。

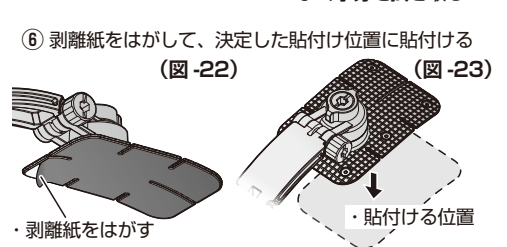
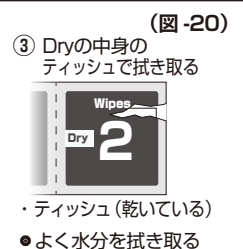


## 貼付けベースの貼付けについて

- 貼付け面については下記の注意を再度ご確認ください。
- ※皮革・布地には貼付けできません。また曲面や球面など、両面テープの接着面の全てが密着しない様な凹凸のある場合の貼付けはお避けください。
- ※貼付けは暖かい日中におこなってください。
- ※直射日光の当たる場所への貼付けは両面テープの接着力が弱くなりますので、お避けください。
- ※本製品は強力な両面テープを使用していますので、貼付け後の取外しはできません。
- 万一、取外す場合は車両側の接着面に破損・跡などが発生する場合があります。
- ※貼付け場所の汚れ・ホコリ・油成分などを中性洗剤でよく落としてください。
- ※貼付け場所の素材が中性洗剤で拭いても変質しないか、車の説明書や自動車メーカーへの問い合わせなどで必ずご確認ください。

①シミュレーションで決めた位置の周囲を乾いた布などでホコリを落としてください。(図-18)

- △ご注意
- 付属のクリーニングティッシュは、アルコールを含んでいます。アレルギーのある方はご使用になれません。
- 以下の項目②,③の代わりに水拭きなどをして、良く乾かしてから、④にお進みください。
- ②付属のクリーニングティッシュ1 (Wet) を使用して清掃してください。(図-19)
- ③付属のクリーニングティッシュ2 (Dry) を使用して水分を拭き取ってください。(図-20)
- ④貼付けベースは、曲面に合わせて曲げることができます。(図-21)
- ※回転軸部分(中央部分)は、曲げにくいのでご注意ください。
- ⑤あらかじめ、貼付け面の形状に合うように曲げてください。少し曲げすぎると曲げてください。(図-21)
- ※平らなまま貼付けると貼付けベースの反発力で両面テープが剥がれる場合があります。
- ⑥底面の両面テープの剥離紙を剥がし、シミュレーションで決めた貼付け位置に、密着するようにしっかり押しつけて貼付けてください。(図-22,23)
- ※貼直しはできませんので、慎重に作業をおこなってください。貼直しは接着力が大幅に低下します。

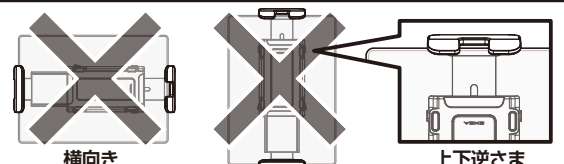


●しっかり押しつけて貼付ける

●貼付け直後は接着力が弱いのでご注意ください。両面テープの接着力が発揮される目安は貼付け24時間以降です。

## ご使用について

- 貼付け24時間以上経過後に・・・
- ・シミュレーションで確認した位置(接地位置)にクッションを貼付けます。(ホルダー本体背面やカーブアームなど、本製品に貼付けてください)
- ・カーブアーム・ステーなどの調節をおこない、車両に接地するようにホルダー本体の位置を固定します。
- ・そのうえで本製品をご使用ください。
- 本製品は、ホルダー本体を「横向き」「上下を逆さま」にして使用はできません。➡



※EXEIAは星光産業株式会社の登録商標です。  
 ※この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。  
 ※この製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。  
 ※iPhone, iPadは、Apple Inc.の商標です。  
 ※Android, iPadについてはご質問の機器の取扱説明書に従ってください。  
 ※Androidは、Google Inc.の商標です。  
 ※その他、本紙に記載されている商品名などは、各社の商標または登録商標です。

GC-1 星光産業の新製品情報や  
 役立つ情報などが満載  
 星光産業株式会社ホームページ  
<https://www.seikosangyo.co.jp>



製品に関するお問い合わせは星光産業サービスセンターへどうぞ  
**TEL(048)984-1290(直通)**  
 月曜日-金曜日(祝日を除く) 9:00-12:00 13:00-17:00

クルマにもっと自分らしさ……  
**星光産業株式会社**  
**SEIKOSANGYO CO., LTD.**  
 〒342-0043 埼玉県吉川市小松川 561-1  
**JAAMA** 全国自動車用品工業会会員